臺灣日日新報
昭和十一年十二月二十八日
本日八頁
編輯兼發行人　佐々木喜
臺北市新富町一丁目百四十番地
電話本局〇〇八番
臺北新報社印刷所


# 第一徴兵

本社　東京・銀座

徴兵保険
教育結婚保険

契約高　五億九千餘萬圓

四十年の經驗と堅實なる信用とは
既に保險金壹千五百萬圓を支拂ひました

最面目なる
努力家を求む
本社營業は總て懇切に指導致します

第一徴兵保険株式會社
臺北第一出張所
臺北第二出張所
臺南出張所



# 續 青年の書

室伏高信著　四六判布裝美本　定價一圓五十錢
三六〇頁　送料十二錢

**青年よ!!**
**青年よ!!**

待望八ケ月、遂に「青年の書」續篇が出た。溌剌とした現代青年の力と魂と理想と情熱とが、はじめて高い表現をもつたのだ。「青年の書」前篇によつて洛陽の紙價を高めた本書の著者は今や高く青年の指標を掲げて現代青年の向ふべきこころを指し示した。青年よ！　青年よ！　諸君は可なり爲すべき時代の書、指導の書、行動の書、こゝに驚くべき豫言の書と見よ、この眞しの慧智、詩への情熱、思想の百科辭典、そして時代を直覺する天才の言葉を聽け!!


目次抜粋
略


# ものがたり論語

三毛昭先生著　四六判布裝美本　定價二圓　送料十錢

孔子二千年來の教の中に隠れて、一部の人間が勝手にたるもの經驗の記録が、現代の實踐道徳の記録であるが故にこの價値は即ち現代人の自己發見である。【内容見本進呈】



# 退職積立金及退職手當法詳解

内務省社會局長官　廣瀬久忠　序
内務省社會局勞働部長　赤松小寅　推薦
**勞働事情調査所編**

昭和十二年一月一日より發令施行される本法は法文其他百七十條餘の條文よりなる複雜極まる難解の法律である、之を一般に懇切平易に解説し、本書は民政黨に於ける實際當局者各位が夫々專文及座談會を以て一八ケ條上便用人員に有する職場、工場に於ける部通達されたるに至つて、本書は民政黨に於ける實際當局者各位が夫々專文及座談會を以て一八ケ條上便用人員に有する職場、工場に於ける部通達されたるに至つて、本書

# 攻防の本格的論戰
# 明春まで持越し
## 第七十議會は例年の通り
## 一日二十日まで休會

【東京二十七日發】第七十議會は二十四日新議事堂に召集されて以來滿一日開會を續り二十六日貴族院式の議長を擧げ二十七日は衆議院と貴族院各會派が當面の重要法案を檢討し明年一月二十日まで休會に入るまでの準備會に終始したが二十八日より明年一月二十日まで休會となつたので議會の焦點となる國防擴充の本格的論戰は持ち越されて議會の休會明け以後の議會に持越される事となつた而して今期議會は議會初の通常議會であり二・二六事件後の異常時局に當面内閣が成立して以來の議會と實質とを通じ國家重大なる時局を處理する諸般の重要法律案を提出するのであるから政府與黨は勿論野黨側も大いに奮起する事であり且つ卅餘年の憲政史上稀に見る大議會となるであらう

【東京二十七日發】第七十議會は二十四日新議事堂に召集されて以來滿一日開會を續り二十六日貴族院式の議長を擧げ二十七日は衆議院と貴族院各會派が當面の重要法案を檢討し明年一月二十日まで休會に入るまでの準備會に終始したが二十八日より明年一月二十日まで休會となつたので議會の焦點となる國防擴充の本格的論戰は持ち越されて議會の休會明け以後の議會に持越される事となつた而して今期議會は議會初の通常議會であり二・二六事件後の異常時局に當面内閣が成立して以來の議會と實質とを通じ國家重大なる時局を處理する諸般の重要法律案を提出するのであるから政府與黨は勿論野黨側も大いに奮起する事であり且つ卅餘年の憲政史上稀に見る大議會となるであらう

# 町田總裁出馬か
## 質問の第一聲
## 新裝成れる貴族院
## きのふ初の本會議
### 勅語奉答文を可決

【東京二十七日發】新裝成れる貴族院初の本會議は二十七日午前十時二分開會、勅語奉答文委員會の審議報告、同文の可決を經て午後二時二十五分散會した

勅語奉答文

【東京二十七日發】二十七日貴族院で議決した勅語奉答文は次の如し

勅語奉答文

貴族院議長正二位勳一等公爵徳川家正

謹んで天皇陛下の勅語を奉答いたします

我が帝國は萬世一系の天皇これを統治し給ひ國運隆昌にして列國の間に卓越せり

我等臣民は忠誠を以て君國に報ずるの念深く

上下一體よく國憲を重んじ

以て國家の發展を圖り

東洋の平和を確保し

世界の文化に貢献せんことを期す

謹んで奉答いたします

貴族院議長　徳川家正

勅語奉答文委員

一等　徳川家正（議長）

一等　徳川家達（公爵）

一等　細川護立（侯爵）

一等　佐佐木行忠（伯爵）

二等　二條基弘（公爵）

二等　徳川圀順（公爵）

二等　徳川義寛（侯爵）

二等　細川護貞（侯爵）

二

# 臺灣天然瓦斯と我國の燃料問題

## 本島産天然瓦斯を除外して
## 燃料國策無し

（上）

臺灣總督府燃料研究所技師　理學博士　小川享氏述

「日満の天然ガスを除外して燃料國策は一歩も進まない」と言ふ意味の言葉は一般識者の口から屢々聞かされる所であるが、本島に於ても天然瓦斯に關しては一般の認識が餘りに低過ぎる嫌ひがあり、從つて之が開發に對しても餘り熱意を示さない傾向がある。然し乍ら本島の天然瓦斯は我國の燃料國策上、將又本島の經濟上、決して輕視し得ざる重要性を有つてゐるのである。茲に本島産天然瓦斯の現狀と其の將來性に關して述べて見たいと思ふ。

### 燃料國策の基礎

燃料油の自給自足が我國の燃料國策上、最も重要な問題であることは今更喋々するまでもないが、我國の燃料油の自給率は僅かに一割内外に過ぎないと言はれてゐる。而して我國の燃料油の大部分を占めてゐるものは米國から輸入する原油であるが、日米關係の緊迫と共に米國からの原油の輸入が杜絶することは必然の趨勢であり、從つて我國の燃料油の自給率は更に低下することは明かである。

### 燃料油の自給

燃料油の自給率を高めるには、國内資源の開發と人造石油の製造とに俟たなければならないが、國内資源の開發は、地質學的關係から見て、餘り多くを期待することは出來ない。人造石油の製造は、原料の點から見て、石炭液化法、石炭乾溜法、天然瓦斯變成法の三つの方法があるが、石炭液化法は、技術的には最も進歩してゐるが、原料炭の點から見て、我國には適當しない。石炭乾溜法は、原料炭の點からは適當してゐるが、技術的には未だ研究の餘地が多く、從つて我國には適當しない。天然瓦斯變成法は、原料の點からも、技術的からも、我國には最も適當してゐるが、天然瓦斯の埋藏量が餘り多くないのが缺點である。

### 明年度の燃料國策

明年度の燃料國策は、時局柄、燃料問題を中心に、活發な活動が展開されるであらうが、燃料國策の中心は、何と言つても、液體燃料の問題であり、液體燃料の中心は、ガソリンにアルコール、メタノール等の代用燃料を混合使用することであらう。然し乍ら、代用燃料の問題は、單に燃料の問題だけでなく、各方面の問題に關係してゐるので、單に個人より一歩進んで、國家的見地から、強力なる統制の下に、代用燃料の製造實行の促進の助成を圖つてゐる。然し個人より一歩進んで、國家的見地から、強力なる統制の下に、代用燃料の製造實行の促進の助成を圖つてゐる。然し個人より一歩進んで、國家的見地から、強力なる統制の下に、代用燃料の製造實行の促進の助成を圖つてゐる。

### 燃料國策

その他、國家的見地からも、燃料國策は、ガソリンにアルコール、メタノール等の代用燃料の製造實行の促進の助成を圖つてゐるばかりでなく、各方面の問題に關係してゐるので、單に個人より一歩進んで、國家的見地から、強力なる統制の下に、代用燃料の製造實行の促進の助成を圖つてゐる。

### 天然ガスの用途

天然ガスの用途は、燃料用及び動力用に用ひられる外、化學工業用の原料として用ひられる外、適當な施設の下に於ては、水素瓦斯又は酸素瓦斯によつて安價に水素を生産することも出來るし、又天然ガスを含有するアンモニアの製造にも適當してゐる。然し乍ら、天然ガスの用途は、以上述べた通りであつて、天然ガスの用途は、以上述べた通りであつて、天然ガスの用途は、以上述べた通りであつて、

### 生産費より

天然ガスの生産費は、一般に、民間に於ける石炭液化、アルコール、メタノール等の代用燃料の生産費より、遙かに安價であるので、天然ガスの用途は、以上述べた通りであつて、天然ガスの用途は、以上述べた通りであつて、

### 瓦斯

瓦斯は、

# 物價高の大勢と我が糖業界の覺悟

## 爪哇糖の脅威も去つて

本年の蓬萊米は、最高は六月最も、十二月は、

### 期米

期米は、

### 二期米用麻袋の供給源

二期米用麻袋の供給源は、

### 本年の蓬萊米

最高は六月最も、十二月は、

### 北部蓬萊米

北部蓬萊米は、

### 中間

中間は、

### 瓦斯

瓦斯は、

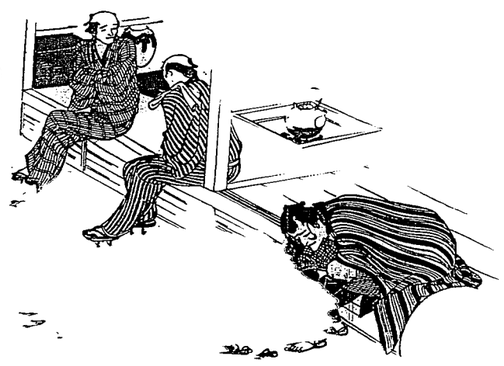
# 米界觀測—井圓以下は割安

## 大根時の方根は過去の

臺島　岡米吉氏

# 御殿女中

邦枝完二作　河保朋世画




新綜合文化雜誌
いのち
新年號全國賭一齊発賣
四拾錢
光りは東方より—
世界大平和の促進策
辻村楠造
いのち文學運動宣言
谷口雅春
新清朝明！安慰と教養の
新雜誌
本脚三人の父　額田六福　連載
創作
綿貫一力
松波治郎
有料原稿公募（規定を見よ）
月刊
生命の教育
30セン
新年號　光輝内容一部
神の子の自覺　谷口雅春
人間の模倣性と教育
流行大道の教育
神想觀・効果
教化團體
谷口雅春著
生命の實相
全集　全二十冊　四圓
豪華版　一千一圓二十錢
地水火風空　全五冊
全集一冊二圓
全集一冊二圓
全集一冊二圓

## 時事解說

# 第八回蘇聯大會と新憲法の強味

## —重視される國際的影響—

N・O・M

第七回ソ聯大會に於て、首相モロトフが、ネップ共產黨中央委員會の報告によつて憲法改正に關する基礎を作つて、その草案を發表以來、實に滿一年餘の月日を經過した。これは從來の前例を見ず、從つて又これ程迄に大衆の關心を呼び起した憲法草案もまた曾つてなかつたのである。即ち昨年十二月五日より開かれた第八回ソ聯大會の全部、此の問題の爲に費され、更に今回の大會に於ても、この問題が最も重要な議題として取上げられ、遂に今次の大會を經て、スターリン憲法の名の下に上から下へ與へられたのである。

しかしてその憲法の目的と意義は何處にあるかは、スターリンの報告が最も適切にこれを物語つてゐる。即ち、これを一言にいへば、ソ聯内外の情勢の變化ことに外ならない。

然らば、その内外の情勢の變化とは何か、先づ、ソ聯に於ては、

ソ聯は今や資本主義諸國家に對して、勞働者一色と化し、國際的敵はその結果、孤立から脱して完全にその姿を消し、スターリンの憲法草案では寄と國内より一掃された。また二國社會主義建設完成に、スターリンを中心とするソ聯は、次第にその國力を增加すると共に國防も充實し、他方國際的には、ファッショ諸國家による佛蘇相互援助條約以下の諸條約の締結と相俟つて、その對外的地位を著しく强化した。且つ對外政策の上からとも、反ファッショ戰線强化に努め、新憲法に於ては、ソ聯のプロレタリアートの祖國の防衛に絶對的な自信を持つ事が出來る樣になつたのである。

しかしながら、憲法草案にこれを見るときは、大體從來の對外上の不利なる點は、殆んどないと言つて差支へない程である。

從つて、今回の憲法改正は、昨年二月の第七回ソ聯大會に於ける、モロトフの報告の中に、既に明瞭に述べられてゐるのであつて、今回の憲法改正は、從來の對外上の不利なる點は、殆んどないと言つて差支へない程である。

從つて、今回の憲法改正は、昨年二月の第七回ソ聯大會に於ける、モロトフの報告の中に、既に明瞭に述べられてゐるのであつて、今回の憲法改正は、從來の對外上の不利なる點は、殆んどないと言つて差支へない程である。

しかしながら、從來にこれを見るときは、大體

# 十數年來の念願叶ふ
## 澎湖の官民ら狂喜
### 各方面に感謝電を發す

【馬公二十六日發】十數年來の澎湖廳當局の懸案であつた馬公築港問題は、廳長の熱心なる運動と、廳當局の努力に依つて、今回漸く實現の運びとなつたが、馬公港は、東洋第一の良港として知られ、殊に軍港として、又商港として、其の地位は極めて重要視されて居るが、馬公港は、港口狹隘にして、且つ港内水深淺からず、大艦巨船の出入に不便を感じ、又商船の碇泊にも不安があつたので、今回の築港工事は、港口を擴張し、且つ港内を浚渫して、水深を増し、又防波堤を築造して、港内の碇泊地を擴張し、以て港灣の完備を期するにあるが、工事は、昭和十一年度より、同十五年度迄五箇年繼續事業として、總工費百萬圓を投じ、内臺航路の船舶は勿論、内地航路の船舶も、悉く馬公港に入港し得る樣、施設する豫定である、此の工事が完成すれば、馬公港は、東洋第一の良港として、其の地位は、愈々重要視されるに至るであらう、此の工事の實現に付ては、歷代廳長の盡力は勿論、殊に現廳長は、就任以來、此の問題に關し、極力運動を續けて來たが、今回愈々實現の運びとなつたので、廳當局は勿論、官民一般の喜びは、一方ならず、廳當局では、二十六日午前十時、廳長官舍に、廳員一同を集めて、祝賀會を開き、又官民側では、同日午後一時、官舍に、官民有志を招待して、祝賀會を開き、又馬公街役場では、二十六日午後二時、同役場に、官民有志を招待して、祝賀會を開き、又馬公街役場では、二十六日午後二時、同役場に、官民有志を招待して、祝賀會を開き、又馬公街役場では、二十六日午後二時、同役場に、官民有志を招待して、祝賀會を開き、

（馬公特電二十六日發）澎湖廳當局の馬公築港に對しても、同廳の打電を契機同盟會長の名において、十數年來の懸案であつた馬公築港問題が、今回漸く實現の運びとなつたことを知つた澎湖官民は、大いに喜び、且つ感謝電を發することゝなつたが、馬公港は、港口狹隘にして、且つ港内水深淺からず、大艦巨船の出入に不便を感じ、又商船の碇泊にも不安があつたので、今回の築港工事は、港口を擴張し、且つ港内を浚渫して、水深を増し、又防波堤を築造して、港内の碇泊地を擴張し、以て港灣の完備を期するにあるが、工事は、昭和十一年度より、同十五年度迄五箇年繼續事業として、總工費百萬圓を投じ、内臺航路の船舶は勿論、内地航路の船舶も、悉く馬公港に入港し得る樣、施設する豫定である、此の工事が完成すれば、馬公港は、東洋第一の良港として、其の地位は、愈々重要視されるに至るであらう、此の工事の實現に付ては、歷代廳長の盡力は勿論、殊に現廳長は、就任以來、此の問題に關し、極力運動を續けて來たが、今回愈々實現の運びとなつたので、廳當局は勿論、官民一般の喜びは、一方ならず、廳當局では、二十六日午前十時、廳長官舍に、廳員一同を集めて、祝賀會を開き、又官民側では、同日午後一時、官舍に、官民有志を招待して、祝賀會を開き、又馬公街役場では、二十六日午後二時、同役場に、官民有志を招待して、祝賀會を開き、

七五三繩賣出

# 民屋を取拂て
## 新道を開鑿
### 臺南市の市區改正

【臺南電話】臺南市區改正事業の一つとして、市役所にて二十八日午前十時より夫々改納式を擧行する

# 各課の要求總額
## 百十七萬八千圓
### 財源捻出に市當局苦惱

【新竹電話】新竹市の豫算編成は、各課よりの提出要求額が、實に百十七萬八千圓の巨額に上り、財源捻出に苦心中であるが、其の内容は、新興新竹市の發展に照し、緊急且つ必要なものと認められて居るが、之等市の當局者は、財源捻出に苦心中であるが、其の内容は、新興新竹市の發展に照し、緊急且つ必要なものと認められて居るが、之等市の當局者は、財源捻出に苦心中であるが、其の内容は、新興新竹市の發展に照し、緊急且つ必要なものと認められて居るが、之等市の當局者は、財源捻出に苦心中であるが、其の内容は、新興新竹市の發展に照し、緊急且つ必要なものと認められて居るが、之等市の當局者は、財源捻出に苦心中である

# 嘉義郵便局
## 二階訪れ
### 百三成後

# 銀座街

# 市外電話が
## 年末で激增
### 年末で激增

# 嘉農の
## 袋町
### 袋町

# 臺東團の威容

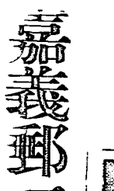
# 萬本
## 追加發行
### 追加發行

# 商店
### 商店

# 土測係史籍を
## 蒐集
### 蒐集

# 非
### 非

# 欲
### 欲



# 花に濃淡あり

## (66)

片岡鐵兵作

一木彈畫

あきらめ(5)

「一撃さんなら、彼女と一緒に行ってしまったのでないから、すぐ帰ってくるでしょう。そうしたら、ぼくがいくらでも慰めてあげるから、安心して待っていらっしゃい」

と、お世辞ではなく、自分にはほんとに親身にこころを寄せてくれるひとつの女性に対して、それ以外に何を利かせてやることもできないのを、歯がゆく思うのであった。

「一撃さんと、どうしても結婚するつもりなのかしら？」

と、お世辞ではなく、自分にはほんとに親身にこころを寄せてくれるひとつの女性に対して、それ以外に何を利かせてやることもできないのを、歯がゆく思うのであった。

「一撃さんと、どうしても結婚するつもりなのかしら？」

お力——どうも、どうも、成行で君に済まない結果になってしまったが、君には一撃さんがついているのだから、僕のことは忘れてくれ給え。

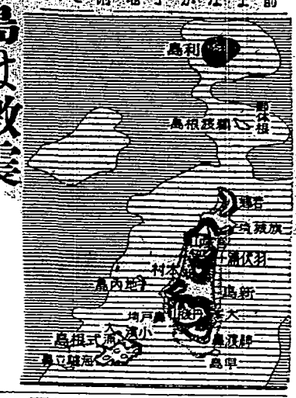
「一撃さんが、何処で君と会ったか仕舞いになったのかね。一撃さんが、君と会ってる間に君が同棲になったと云ったら、僕は驚いて、それから、君たちはどうして一緒になったんだ。一撃さんが、君に惚れて、君を連れて逃げたのか、君が一撃さんに惚れて、君を連れて逃げたのか、それとも、君たちは、ど

# 關東地方一帶に きのふ急激な地震

## 震源地は大島附近

## 伊豆諸島は激震 新島本村全滅！

### 詳細な調査は不能


島利
島根半島
島根
境水道
美保関
境
松江
島根
鳥内
村
鳥取
鳥取
鳥取